

ダム見学を行いました ～高知大学農林海洋科学部・愛媛大学農学部～

平成30年3月4日、高知大学農林海洋科学部・愛媛大学農学部の約50名の方が、授業の一環として、大渡ダムに見学においでました。

操作室では、実際にダムを操作する機械や下流河川の警戒周知を行う機械の説明をしました。また、貯水池が眺望できる場所ではダムの施設を間近で見てもらいました。

エレベータにて地下2階(ダムの頂上から約42m下)のダム内部へ移動し、コンジットゲート(主放流設備)を実際に見てもらい、迫力のある大きさに驚いているようでした。

質問

- ・近年のゲリラ豪雨による放流の大変さは？
- ・大渡ダムに魚道はありますか？
- ・選択取水設備の働きについて

見学後、『ダム内部を詳しく見られて勉強になった』『ダムの働きについて実際の現場を見る貴重な体験ができた』などの感想があり、今回の見学によりダムへの理解を深めていただける機会になったのではないかと思います。



操作室



ダム監査廊



ダム内部



ダム内部

☆★☆☆★ ———— 最後 ———— ☆★☆☆★

ダムを見学したい方は、是非お越しください。見学のご連絡お待ちしております。
(なお、原則平日の9:00～17:00の見学とさせていただきます。)

連絡先TEL: 0889-32-2120